

IVR における血管描出ガイドシステム構築のための後方視的臨床研究

2025 年 7 月 7 日作成

1. 研究の対象

2013 年 5 月 1 日～2025 年 1 月 31 日に当院で肝がんの IVR 治療を受けられた方

2. 研究目的・方法・期間

当院では肝がんの治療において、画像を確認しながらカテーテルなどを用いて治療する Interventional Radiology (IVR)をおこなっています。しかし、肝がん栄養している血管の描出が困難な場合があり、そのような問題を解決するためによりよい血管描出システムの構築を目指しています。今回 2013 年 5 月から 2025 年 1 月までの間、当院で肝がんに対して IVR 治療を施行したおおよそ 250 例について肝がんへの栄養血管を後方視的に調査・解析し、当院独自の栄養血管描出システム構築を目的としています。

臨床研究予定期間は臨床研究倫理審査結果通知書公布日～2028 年 3 月 31 日です。

3. 研究に用いる情報の種類

情報：IVR-CT 画像データ、局所再発の有無、診断 CT, MR の画像データ、PLT、AST、ALT、 γ -GTA、アルビリン、ビリルビン、AFP、PIVKA-II、年齢

4. 外部への試料・情報の提供

他施設へデータの移送は、研究責任者がパスワード付きのハードディスクで行う。本学にて研究対象者と研究用の番号を結びつける対応表を作成する。対応表は他施設へは持ち出さず、研究責任者が保管・管理する。データが保存されているファイルにはパスワードを設定し、研究代表者の研究室のインターネットに接続できないコンピュータに保存した。このパソコンが設置されている部屋は、スタッフによって入室が管理されており、第三者が立ち入ることはできない。

5. 研究組織

研究責任者

佐賀大学医学部附属病院 放射線部 診療放射線技師 永見範幸

九州大学医学研究院保健学部門 量子線科学分野 教授 有村秀孝

研究協力

佐賀県医療センター好生館 技師長 織田信一郎

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

佐賀大学医学部附属病院 放射線部 高エネルギー治療棟

〒849-8501 佐賀市鍋島 5-1-1

TEL:0952-34-3409

研究責任者：

佐賀大学医学部附属病院 放射線部 診療放射線技師 永見 範幸

【この研究での検体・診療情報等の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたいえで取り扱っています。

このお知らせは当院臨床研究倫理審査委員会承認日より 2028 年 3 月 31 日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載しているものです。

臨床研究センターHP: <https://chiken.med.saga-u.ac.jp/>

なお、この研究内容は、佐賀大学における所定の委員会で審査を受け、承認されたものです。臨床研究センターHP では、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。